

件名：国指定重要有形民俗文化財「上三原田の歌舞伎舞台」軸組模型贈呈式について

- 1 概 要 県立館林商工高校建築科の3年生4名が、国指定重要有形民俗文化財「上三原田の歌舞伎舞台」の軸組模型を製作した。
この模型は上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会に贈呈され、贈呈にあたり、市と同委員会が贈呈式を実施する。
また、贈呈式後には、上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会主催の懇親会が開催される。
なお、贈呈された模型は、当該伝承委員会から渋川市赤城歴史資料館などへ貸出して披露する予定となっている。
- 2 製作の経緯 館林商工高校建築科の根岸教諭が、平成27年11月の歌舞伎公演を見学し、県内に上三原田の歌舞伎舞台のような構造・機構を持つ建築物があることに興味を持った。建築科3年生が卒業までに自ら課題をみつけて研究成果を発表する「課題研究」のテーマとして生徒に紹介したところ、建築科生徒17名のうち、4名が課題研究に取り上げ製作した。
なお、他の課題研究は、浅草雷門の模型製作、明和町川俣駅のベンチ製作などがあるとのこと。
- 3 軸組模型 模型は1／25スケールで製作され、実物の舞台と同様に奈落や天井裏があり、柱立式回転機構や二重セリ、ガンドウ返しなどが可動するように作られている。
製作にあたって生徒たちは、授業の合間を縫って館林市から上三原田の歌舞伎舞台へ3回足を運んで測量調査し、また、平成28年11月13日（日）に実施された舞台機構の作動点検時にも、上三原田歌舞伎舞台伝承委員会に混じって実際に舞台操作を体験した。
製作期間は平成28年4月から平成29年1月までの約10か月間。
- 4 贈 呈 式
 - (1) 日 時 平成29年2月13日（月）午前11：00から
 - (2) 場 所 上三原田の歌舞伎舞台前
 - (3) 次 第 別添のとおり

国指定重要有形民俗文化財 上三原田の歌舞伎舞台 軸組模型贈呈式

(案)

日 時：平成29年2月13日（月）11：00～

場 所：上三原田の歌舞伎舞台前・操作伝承室

（贈呈式：舞台前 懇親会：伝承室）荒天時は伝承室

出席者：県立館林商工高校 生徒4名 職員4名

上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会

（自治会長 副自治会長 伝承委員：10名）

渋川市教育委員会 文化財保護課（課長・担当者）

次 第

・開式案内・・・伝承委員会事務局

贈呈式進行：文化財保護課

1 贈呈式・・・舞台前（荒天時：伝承室）

（1）あいさつ

上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会 委員長

県立館林商工高校 学校代表

渋川市教育委員会文化財保護課 課長

（2）模型披露・・・館林商工高校生徒

（3）模型の贈呈

贈呈の言葉 高校生代表

模型の贈呈 館林商工高校生徒代表 → 伝承委員会委員長

お礼の言葉 伝承委員会委員長

感謝状授与 伝承委員長 → 学校代表・生徒代表

（4）記念写真（舞台を背景に）

懇親会進行：伝承委員会事務局

2 懇親会（伝承委員会で昼食等用意）

操作伝承室／12：00～

開始のことば（乾杯）・・・伝承委員会副委員長

3 閉 式

伝承委員会からの言葉（今後の舞台予定など）・・・伝承委員会事務局

